

## 乳房文化研究会 2026 年度 会員総会 開催報告

2026 年 7 月 4 日(土)12 時 45 分より、乳房文化研究会 会員総会を開催いたしました。  
下記議事内容にて、出席者 12 名（オンライン 2 名含む）全員の賛同を得て承認されましたので、  
ご報告申し上げます。

### 1. 報告事項(2025 年 4 月～2026 年 3 月 31 日の活動報告)

#### (1)運営委員会の開催報告

2025 年 4 月～2026 年 3 月まで計 7 回の運営委員会を開催し、今後の活動について  
協議しました。

#### (2)研究会の開催報告

「乳房」を手がかりに「からだ」と「こころ」にかかわる研究会を 3 回開催しました。

| 開催日                     | テーマ                           | 講師／コーディネーター                                                                                        | 開催場所                           | 参加者                          |
|-------------------------|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 2025年<br>8月11日<br>(月・祝) | 男性育休の現在地<br>～政策・職場・家<br>族・時間～ | 中里英樹先生（甲南大学 文学部社会学科 教授）<br>齋藤早苗先生（お茶の水女子大学大学院 博士後期<br>課程）<br>／米澤泉委員                                | 会場<br>+ オンライン<br>※京都光華<br>女子大学 | 会場：16名<br>オンライン：30名<br>計：46名 |
| 11月30日<br>(日)           | 思春期 ～身体と乳<br>房とこころの発達～        | 小澤一史先生（佛教大学 保健医療技術学部 学<br>部長・教授）<br>上地 朋子氏（株式会社ワコール ツボミスクール講師）<br>藤林博子氏（京都女子中学・高校 養護教諭）<br>／大川裕貴委員 | 会場<br>+ オンライン<br>※京都光華<br>女子大学 | 会場：19名<br>オンライン：36名<br>計：55名 |
| 2026年<br>2月22日<br>(日)   | 授乳の今                          | 中川 有加先生（静岡県立大学看護学部/静岡県立<br>大学大学院看護学研究科 准教授）<br>松永 倫子先生（京都大学大学院教育学研究科特定<br>講師）<br>／廣瀬潤子委員           | 会場<br>+ オンライン<br>※京都光華<br>女子大学 | 会場：17名<br>オンライン：82名<br>計：99名 |

#### (3)経費実績報告

2026 年 3 月 31 日現在、収入合計は 814,295 千円、支出合計は 413,548 千円で  
繰越金（収入－支出）は 400,747 円で 2025 年度は終了しました。 ※消費税込み  
2025 年度会計収支報告書および関係書類を市邊昌史監事に監査いただきました。

#### (4)会員状況報告

2024 年 6 月 22 日現在、

- 1.個人会員 47 名（昨年度 45 名） ※特別会員を除く
- 2.団体会員 5 団体

### 2. 審議事項

#### (1)2026 年度 活動方針

##### 1)「学際性、学術性、公開性」を基軸に研究会活動の継続する

総合科学として乳房と乳房を手がかりに、現代における身体と心の問題をとらえ、多分野の  
観点から、研究会活動を継続、発展していきます。発表形態や活動の公開形式を見直し、  
情報発信力強化に努めます。

##### 2) 健全な研究会運営と、研究会の会員数の増加を進める

研究会の組織形態については、2023 年 7 月に一般社団法人乳房科学研究所を設立し、  
新たな運営様式で進めています。そのためにはコンプライエンスがしっかりと守られ、  
健全な研究会運営と、会員間、会員外との情報の共有が必要なことは言うまでもありません。  
世代間バランス、ジェンダーバランス、領域バランスを遵守しながら、新たな会員層  
を発掘し、個人会員数、団体会員数の増加に努め、財政的安定化を目指します。

## (2)2026 年度 活動計画

### ①定例研究会 以下を予定

| 月日                                 | テーマ                                          | 講師・コーディネータ                                                                                        |
|------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2026年<br>7月4日(土)<br>キャンパスプラザ<br>京都 | 「Z世代の身体観・乳房観<br>Part2」                       | 高橋 千枝子先生(武庫川女子大学経営学部<br>教授ノリカレント教育センター長・オープンカ<br>レッジ所長)<br>女子大生パネラー<br>コーディネータ 米澤泉委員・岸本泰蔵委員       |
| 11月29日(日)<br>東京:立教大学               | 「アピアランスケアとしての乳<br>房再建—現状とこれからの支<br>援を考える(仮)」 | 渡邊知映先生(昭和医科大学 保健医療学部<br>教授)<br>溝口綾子先生(一般社団法人KSHSキッチンと手<br>術・ホッペで再建の会代表)<br>コーディネータ 北山委員・菅森委員・山口委員 |
| 2027 年 2 月<br>京都                   | 「PMSと女性ホルモン(仮)」                              | 未定<br>コーディネーター:赤澤委員・ほか                                                                            |

### ②会員総会 2026 年 7 月 4 日 (土) 開催

### ③運営委員会 計 5 回開催予定 (オンラインにて)

## (3)2026 年度 予算

収入合計 ¥676,247- (消費税込み)

(個人会員会費 250,000、研究会参加費 24,600、繰越金 400,747)

支出合計 ¥523,602- (消費税込み)

(研究会開催費 315,000、事務局運営費 5,000、講演録作成費 163,602

その他 (Zoom 更新費など) 30,000、HP 作成更新費 10,000)

繰越金 (収入-支出) ¥152,645-

## (4)規約の改定

### ・会費の納入時期の変更

(理由) 会費収入と会計年度の差異をなくするため

第 14 条 本研究会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月末日で終わる。

~~—(1) 会員は、原則、3 月末日までに翌年度の会費を納入する。~~

(1) 会員は、原則、5 月末日までに本年度の会費を納入する。

(2) 年度途中の入会の場合であっても会費の月割りは行わない。

(3) ただし、研究会講師などに貢献いただいた場合は当年度の会費は徴収しない。

(1) 項を修正。(2) (3) 項を追加。

## (5)役員・特別会員・特別参与について

新運営委員 2026 年 7 月 4 日~2027 年 7 月 3 日まで (下線: 新任)

会 長 河田 光博 京都府立医科大学 名誉教授/京都岡本記念病院 教育担当顧問

運営委員 赤澤 礼子 株式会社島津製作所 基盤技術研究所

みらい戦略推進室 企画グループ 副グループ長

岩崎 敦子 映像ディレクター/ジャーナリスト

上田 修三 大阪企業人権協議会

大川 裕貴 株式会社ワコール人間科学研究開発センター

岡 美奈子 公益財団法人 天理よろづ相談所病院 医療事務

小澤 一史 佛教大学 保健医療技術学部 理学療法学科 教授

岸本 泰蔵 大阪樟蔭女子大学 化粧ファッション学科 教授【会計担当】

北山 晴一 立教大学 名誉教授

菅森 朝子 立教大学 社会学部 助教

濱田 麻矢 神戸大学大学院 人文学研究科 教授

廣瀬 潤子 京都女子大学 家政学部 食物栄養学科 教授

山口 久美子 東京科学大学 ヘルスケア教育機構 准教授

米澤 泉 甲南女子大学 社会学部 総合社会学科 教授【事務局長】

米本 昌史 京都精華大学 デザイン学部 教授

監 事 市邊 昌史 一般社団法人インターナショナルフェスティバル・ストエニオン (IUNT) 代表理事

**特別会員 2026.7.4～2027.7.3**

加藤 淑子 (社会福祉法人 恩賜財団)京都済生会病院 産婦人科 顧問  
小森 尚子 ウィメンズ ボディ デザイン研究所 代表  
中井 義勝 社団法人 京都健康科学研究所 代表理事 (五十音順)

**特別参与 2026.9.1～2027.3.31**

山極 壽一 総合地球環境学研究所 所長

質疑応答:

- 規約の改定について、講師の謝礼と年会費との関係、個人会員が講演した場合の謝礼について質問があり  
年会費の免除とは無関係に、従来とおり講師には謝礼を支払うこと、個人会員が講演した場合の謝礼について  
は、別途、細則で設定している旨を説明。

(以上)